

病院薬学分野

A 欧文

A-a

1. Kurosaki T, Kitahara T, Nakamura T, Nishida K, Fumoto S, Kodama Y, Nakagawa H, Higuchi N, Sasaki H: Development of effective cancer vaccine using targeting system of antigen protein to APCs. *Pharm Res* 29: 483-489, 2012 (IF:4.093)
2. Hamada A, Akiyoshi R, Ishii J, Hamada N, Miyazaki C, Hamada T, Ohwaki Y, Ikeda R, Wada M, Nakashima K: Influence of calcium channel blockers in patients with gastrointestinal disease in Japanese community pharmacies. *J Clin Pharm Ther* 37: 74-77, 2012 (IF: 1.570)
3. Araki R, Nakashima M, Teshima M, Owaki Y, Nakashima M N, Uematsu M, Kitaoka T, Nakamura T, Kitahara T, Sasaki H: Investigation of Protective Effects of Sodium Hyaluronate Eyedrop Against Corneal Epithelial Disorders Using an Electrophysiological Method. *J Ocul Pharmacol Ther* 28: 251-258, 2012 (IF: 1.509)
4. Egashira K, Sasaki H, Higuchi S, Ieiri I: Food-drug interaction of tacrolimus with pomelo, ginger, and turmeric juice in rats. *Drug Metab Pharmacokinet* 27: 242-247, 2012 (IF: 2.321)
5. Miyamoto H, Miyake H, Yoshikawa N, Hirata H, Ohwaki Y, Fumoto S, Sasaki H, Nakamura J, Nishida K: Evaluation of changes in hepatic disposition of phenolsulfonphthalein, indocyanine green and fluorescein isothiocyanate-dextran at low temperatures using a rat liver perfusion system. *J Pharm Pharmacol* 64: 848-854, 2012 (IF: 2.175)
6. Kodama Y, Horishita M, Fumoto S, Mine T, Miyamoto H, Yoshikawa N, Hirata H, Sasaki H, Nakamura J, Nishida K: Effect of viscous additives on the absorption and hepatic disposition of 5-fluorouracil (5-FU) after application to liver surface in rats. *J Pharm Pharmacol* 64: 1438-1444, 2012 (IF:2.175)

B 邦文

B-a

1. 手嶋無限, 中嶋幹郎, 畑山範: 長崎薬学・看護学連合コンソーシアムによる地域における先導的医療人教育の展開. *薬学雑誌* 132: 11-15, 2012
2. 中嶋幹郎, 手嶋無限, 中嶋弥穂子, 上松聖典, 北岡隆: 電気生理学的手法を用いたチモロールマレイン酸塩点眼液の角膜上皮障害性の検討. *あたらしい眼科* 29: 536-540, 2012

B-b

1. 中嶋幹郎: 地域医療連携と薬剤師③地域医療連携に向けた薬剤師教育. *薬局* 63: 2987-2991, 2012

B-d

1. 中嶋幹郎, 手嶋無限, 坂本仁美: 平成 21 年度文部科学省戦略 GP 選定取組「在宅医療と福祉に重点化した薬学と看護学の統合教育とチーム医療総合職養成の拠点形成」平成 21 年度～平成 23 年度 最終報告書. (長崎薬学・看護学連合コンソーシアム(編), 長崎大学) 2012

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	0	1	13

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
中嶋幹郎・教授	評議員	日本医療薬学会
中嶋幹郎・教授	評議員	日本在宅薬学会
中嶋幹郎・教授	評議員	日本 TDM 学会
中嶋幹郎・教授	評議員	日本ジェネリック医薬品学会
中嶋幹郎・教授	理事	九州山口薬学会
中嶋幹郎・教授	保健医療対策協議会がん対策部会委員	長崎県
中嶋幹郎・教授	理事・生涯学習委員会委員長	長崎県薬剤師会
中嶋幹郎・教授	参加型実務実習の充実化に向けた薬学共用試験の在り方に関する調査・研究委員会委員	薬学教育協議会

中嶋幹郎・教授	薬学教育改革大学人会議 薬学教育における実務実習のあり方委員会委員	日本薬学会
中嶋幹郎・教授	認定試験問題小委員会委員	日本医療薬学会
中嶋幹郎・教授	OSCE 実施委員会委員	薬学共用試験センター
中嶋幹郎・教授	科学研究費委員会専門委員	日本学術振興会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中嶋幹郎・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 同一薬効成分の医薬品適用時におけるヒト肝毒性イベントのリスク予測法に関する研究
兒玉幸修・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 関節リウマチをモデルとした局所型新規遺伝子医薬品の開発

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
中嶋幹郎・教授	非常勤講師（行動科学）	長崎歯科衛生士専門学校

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
中嶋幹郎・教授 手嶋無限・准教授 坂本仁美・助教	地域医療を考えるフォーラム	長崎新聞	2012年 1月9日	1月8日に長崎市内のNCC&スタジオにて開催された長崎薬学・看護学連合コンソーシアムの取組（戦略GP：在宅療養支援における多職種チーム医療の人材育成プログラム）の中の「県民フォーラム」の内容が紹介された。
中嶋幹郎・教授	Voice 編集長対談	ターンアップ （薬剤師の新たな可能性を拓く応援マガジン）	2012年 5月1日	戦略GPのプロジェクトリーダーを務めた中嶋幹郎教授へ取材があり、インタビューの内容や長崎薬学・看護学連合コンソーシアムの3年間の取組成果が紹介された。
中嶋幹郎・教授 荒木良介・助教	県内大学取り組み認定	長崎新聞	2012年 10月17日	文科省「大学間連携共同教育推進事業」にグローバルな人材育成事業とともに、中嶋幹郎教授が取組担当者を務める在宅がん医療・緩和ケアを担う人材育成事業が選定されたことが紹介された。
中嶋幹郎・教授 荒木良介・助教	留学生と共学へ	毎日新聞	2012年 10月17日	文科省「大学間連携共同教育推進事業」にグローバルな人材育成事業とともに、中嶋幹郎教授が取組担当者を務める在宅がん医療・緩和ケアを担う人材育成事業が選定されたことが紹介された。

中嶋幹郎・教授 荒木良介・助教	国際人育成で連携	西日本新聞	2012年 10月17日	文科省「大学間連携共同教育推進事業」にグローバルな人材育成事業とともに、中嶋幹郎教授が取組担当者を務める在宅がん医療・緩和ケアを担う人材育成事業が選定されたことが紹介された。
中嶋幹郎・教授	次世代のチーム医療－ 多職種協働による在宅医療－	ケミスト (薬学生向け 情報誌)	2012年 11月1日	在宅がん医療・緩和ケアを担う人材育成事業を推進するために立ち上がった在宅医療・福祉コンソーシアム長崎の今後の展望が紹介された。
中嶋幹郎・教授	長崎大学紹介番組「地球キャンパス～世界へfrom長崎～」第7回「長崎発グローバル人材基盤形成プロジェクト」の中で「注目の取組」として報道	TVQ九州	2012年 11月14日	長崎薬学・看護学連合コンソーシアムと在宅医療・福祉コンソーシアム長崎の事務局を務める中嶋幹郎教授へ取材があり、インタビューの内容や在宅医療・福祉コンソーシアム長崎の取組に関する今後の展望がテレビ報道された。